真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月13日

事務事業名	民生委員・児童委員事業		担当課・係	健康福祉部　社会福祉課　社会福祉係
政策名　No	2	「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	2	共に支えあう地域福祉の推進		

成果指標	名　称	初年度からの実績値の比較						目標値
		単　位	R7	R8	R9	R10	R11	R11
	福祉活動実施団体数	団体	238					250
	生活支援体制整備事業実施地区数	団体	5					7

事業内容

①地域の相談役として活動しており、課題を抱えている個人、世帯状況を迅速に市役所等へ繋ぎ、細やかな対応を行う。
②定期総会１回、市民児協役員会１回、会長会議１回、全体会議１回、全体研修会１回、各地区研修会３回、社会福祉部会１回、高齢者部会１回、主任児童委員部会１回、児童母子部会１回、委嘱状伝達式等
③高齢者実態調査により現状を把握し、必要に応じて相談や助言を行う。

前年度の課題（Check）

・民生委員の活動は目立つものではないことから、認知度を高める必要がある。
・支援が必要であっても支援を求めない方や、多種多様な課題を抱える個人・世帯に対する対応が困難である。
・令和７年３月３１日時点で２名の欠員が出ている。
・令和７年１２月１日に民生委員児童委員の一斉改選が行われるが、委員の高齢化が進んでおり、ボランティア職であることから、なり手不足が懸念される。

７年度振り返り

【１】実績（Do）７年度に実施した事業
・地域の相談役として、課題を抱えている個人・世帯状況を迅速に市役所等へ繋ぎ、細やかな対応を行う。
・高齢者実態調査により現状を把握し、必要に応じて相談や助言を行う。
・令和７年度は一斉改選の年のため、１２月に委嘱状伝達式及び臨時総会を行う。
・定期総会１回、市民児協役員会１回、会長会議１回、全体会議１回、全体研修会１回、各地区研修会３回、社会福祉部会１回、高齢者部会１回、主任児童委員部会１回、児童母子部会１回、委嘱状伝達式及び臨時総会１回、新任研修会等

【２】結果と課題（Check）
・民生委員の活動は目立つものではないことから、認知度を高める必要がある。
・支援が必要であっても支援を求めない方や、多種多様な課題を抱える個人・世帯に対する対応が困難である。
・令和８年３月３１日時点で６名の欠員が出ている。
・令和７年１２月１日に民生委員児童委員の一斉改選が行われたが、委員の高齢化が進んでおり、ボランティア職であることから、なり手不足に対して検討が必要である。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

（1）ただちに取り組むべきこと
地域回覧等を利用し、民生委員の活動の認知度を高める

（2）長期的な計画で検討すること
・欠員の出ている６地区に対し、引き続き委員の選出を依頼する
・支援が必要であっても支援を求めない方や、多種多様な課題を抱える個人・世帯に対する対応の検討が必要